

☆\*\*\*\*\*☆

ニッセイメール配信サービス（メルマガ）

【メルマガ内容】

DB基金（○） DB規約（○） DC（○）  
厚年基金（○） 会計基準（ ） その他（ ）

【タイトル】 今後の検討課題等についてヒアリング  
／社会保障審議会企業年金・個人年金部会（第2回）

☆\*\*\*\*\*☆

平素より当社社業につき格別のご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。

厚生労働省は、2019年3月19日、社会保障審議会企業年金・個人年金部会（第2回）を開催しました。

今回は、企業年金・個人年金制度の今後の検討課題等について、関係団体に対するヒアリングが行われた他、DBの非継続基準の予定利率の調整幅の見直しについて、事務局から説明（報告）がありました。

【議事】

（1）関係団体からのヒアリング

－関係団体からは、次のような検討課題等が挙げられました。

①日本経済団体連合会

- ・DBについて、「支給開始年齢の見直し（引上げ）」「リスク分担型企業年金の給付減額判定基準の見直し」「年金支給義務を社外に移転させる仕組み」
- ・DCについて、「掛金拠出上限の引上げ」「中途引出し要件の緩和」「加入可能年齢の範囲拡大」「拠出限度額内でのマッチング拠出の完全自由化」「事務手続きの簡素化」
- ・個人型DC（iDeCo）について、「加入資格要件の緩和（企業型DC規約でのiDeCo同時加入制限の緩和）」「掛金拠出上限の企業型との統一」「iDeCoプラスの対象拡大」
- ・税制について、「特別法人税の廃止」

## ②日本労働組合総連合会

- ・退職金・企業年金制度全般について、「非正規雇用者のカバリッジ向上（同一労働・同一賃金の原則を参考にした対応）」「企業規模間格差の是正（小規模企業の実施割合向上）」「企業年金における高い一時金選択の状況」
- ・DBについて、「ガバナンスの実効性の向上（労働組合などへの丁寧な説明）」
- ・DCについて、「投資教育の継続性と実効性の向上」「選択型DC（給与等を財源としたDC）における従業員拠出・企業拠出の区分管理」

## ③日本年金数理人会

- ・DBについて、「給付減額の再定義（定年延長等の雇用延長時等）」「持続可能性の高い終身年金の構築」「中小企業および非正規社員へのDB普及」「リスク分担型企業年金の改善（給付減額手続きの簡素化等）」「DB加入者掛金の柔軟な拠出」
- ・DCについて、「DC掛金の柔軟な拠出（拠出限度額の引上げ・マッチング拠出の制約廃止）」
- ・DB・DCともに、「行政審査の明確化・簡素化等」
- ・税制について、「DB加入者掛金への所得控除枠の拡大」「受給時の課税の見直し（年金給付の選択促進）」

## ④企業年金連合会

- ・DBについて、「キャッシュバランスプラン等における現役世代と受給者世代間の給付の公平性の確保」「終身年金の保証期間（20年上限）の延伸」「総合型DBの中小企業の受け皿としての活用」
- ・DCについて「拠出限度額の拡大、加入可能年齢の上限の引上げ」「投資判断を支援する取組（投資教育）」「年金給付のあり方（標準的な受給方法の設定など）」
- ・DB・DCともに、「ポータビリティの拡充（実効性の向上）」
- ・税制について、「特別法人税の撤廃」

## ⑤企業年金連絡協議会

- ・退職金・企業年金制度全般について、「公的年金と私的年金の新たな連携（引退期間の初期は私的年金等の金融資産を集中的に投入し、長生きリスクは公的年金に任せるという考え方）」「年金の加入可能年齢・受給開始年齢の多様化」
- ・DCについて「拠出限度額の拡大、マッチング拠出の制限の廃止」「資産形成の問題（元本割れ、想定利回りとの乖離等への対策）」「脱退一時金の適用の緩和」
- ・税制について、「特別法人税の廃止」

※また具体的な施策として「退職所得の年金給付専用口座（日本版IRA）」  
「協働運用型DC制度」「元本保証付協働運用型DC制度」も提言されて

います。

⑥国民年金基金連合会

- ・ i D e C o について、「加入可能年齢の引上げ」「拠出限度額区分等の簡素・合理化」「掛金額の上限引上げ」

(2) 確定給付企業年金の非継続基準の予定利率について

－非継続基準の予定利率の調整幅の見直しについて、事務局より説明（報告）がありました。

－30年国債利回りを勘案して厚生労働省が定める予定利率に「0.8以上1.2以下の係数を乗じた率を用いることも可能」とする現行の取扱いが、「0.5以内の率を加減して得た率を用いることも可能」とする取扱いに代わる見通しです。

※同内容はパブリックコメント手続きに付されており、既に意見募集期間が終了しています。詳細については「年金NEWS2019.2.8号」をご参照ください。

年金 NEWS2019.02.08【DB】DBの非継続基準の予定利率について  
(パブリックコメント) .pdf

[http://www.nenkin.nissay.co.jp/info/nenkin/695\\_nenkin\\_news\\_20190208\\_1.pdf](http://www.nenkin.nissay.co.jp/info/nenkin/695_nenkin_news_20190208_1.pdf)

年金 NEWS2019.02.08【DB】DBの非継続基準の予定利率について  
(パブリックコメント) (別紙) .pdf

[http://www.nenkin.nissay.co.jp/info/nenkin/695\\_nenkin\\_news\\_20190208\\_2.pdf](http://www.nenkin.nissay.co.jp/info/nenkin/695_nenkin_news_20190208_2.pdf)

当部会では、主に上記(1)について議論が行われ、委員から主なものとして次のような意見が出されました。

【委員からの意見】

－私的年金の中でも個人単位の年金制度がたくさんあり、利用する側も大変で、手続きの簡素化や税制上の観点など、どのようにしてわかりやすく整理していくのか課題だと感じた。(大学教授)

－各団体がプレゼンした内容について、多くは賛同している。例えば、日本経済団体連合会の言う自助努力としての i D e C o への加入資格要件の緩和もそう

だ。ただ、自助努力と言う意味で同じように企業型DCにおいてマッチング拠出を導入している企業も存在するため、掛金拠出については、マッチング拠出とあわせて議論が必要だと思う。(シンクタンク)

ー「DC拠出枠も将来に向けて十分とは言えない」との意見があるが、定量的にどの程度不足するのかエビデンスを示していただけると議論しやすいのではないか。(大学教員)

ー企業年金の受け取り方について、一時金で受け取るのがよいのか、年金で受け取るのがよいのかという点は、大事な検討課題。(大学教授)

\*当日の資料は、以下の厚生労働省HPに掲載されています。

[https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000204064\\_00005.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000204064_00005.html)

～メルマガのバックナンバーを掲載しています～

<http://www.nenkin.nissay.co.jp/info/report.htm>

バックナンバーでは、過去の年金NEWS・メルマガに加え、マーケット情報等(Daily市場レポート、臨時市場レポート、第1特約運用状況)をご覧いただくことができます。

=====

日本生命保険相互会社

団体年金部

団体年金コンサルティンググループ

年金NEWS・基金照会窓口

T E L 03-5533-5572

F A X 03-5533-5228

E-mail kikinmadoguti@nissay.co.jp